

平成25年2月7日

報道関係各位

福生市郷土資料室特別展「新聞錦絵—^{えばらたいぞう} 穎原退蔵・^{おがた} 尾形 ^{つとむ} 侘コレクション—」を開催します

2月9日（土）より、福生市郷土資料室では、今年度寄贈された穎原退蔵・尾形侘家旧蔵資料の中から、明治時代に発行された「新聞錦絵」を中心とする約100点を展示します。

また、この展示に合わせて記念講演会等を開催します。

【1】展示

福生市郷土資料室特別展「新聞錦絵—^{えばらたいぞう} 穎原退蔵・^{おがたつとむ} 尾形侘コレクション—」

【2】会期

2月9日（土）～4月14日（日）（開館時間：午前10時～午後5時）

休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合、翌火曜日）

入場料：無料

【3】内容

福生市郷土資料室では、平成24年に新聞錦絵を中心とする貴重な資料109点の寄贈を受けたことを記念し、「新聞錦絵—穎原退蔵・尾形侘コレクション—」を開催します。

このコレクションは、近世文学の碩学である尾形侘氏が、岳父にあたる同じく国文学者の穎原退蔵氏から受け継いだ資料で、ご遺族のご厚意から、尾形侘氏と縁のあった当資料室に寄贈されたものです。

新聞錦絵は、明治7年（1874）から数年間発行された木版多色刷りの一枚物で、当時誕生したばかりの新聞に掲載された事件や逸話を、錦絵と文章で紹介したものです。

今回展示する「穎原退蔵・尾形侘コレクション」における新聞錦絵の内容は多岐にわたり、時には残酷な事件や艶麗なゴシップも含まれていますが、その猥雑さもまた、明治時代の世相そのものと言えます。それらも含め、文明開化を印象づける輸入インクの色彩や、江戸末期を代表する浮世絵師の斬新な構図など、新しい時代の息吹を感じていただける内容となっています。

【4】特別展記念講演、特別展関連講座

- ・特別展記念講演「新聞錦絵―頼原退蔵・尾形侷コレクションを中心に」

[日時] 3月9日(土) 午後2時～4時

- ・特別展関連講座「新聞錦絵の絵師」

[日時] 3月16日(土) 午後2時～3時30分

場所：中央図書館2階研修室

講師：安田吉人氏(中央学院大学非常勤講師) ※吉の字は正しくは土に口

申込み：2月9日より電話で受け付け(各回先着50名)

【問合せ】

生涯学習推進課文化財係(郷土資料室)

Tel.042-530-1120(直通)